（様式２－５）

訓　練　内　容

企業・団体名

訓練科名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 訓練科名 | | | 科 | | 定　員 | 名 | | |
| 区　 分（注１） | | | □介護分野 | | | | | |
| 訓練目標  （注２） | | |  | | | | | |
| 仕上がり像  （注３） | | |  | | | | | |
| 対応職種 | | |  | | | | | |
| 訓　練　内　容 | 科　　目 | | | 科目の概要 | | | 時間  （注４） | 担当講師等  （注５） |
| 学　　科 | 1. 人間の尊厳と自立 2. 社会の理解Ⅰ 3. 社会の理解Ⅱ 4. 介護の基本Ⅰ 5. 介護の基本Ⅱ 6. ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技術 7. 生活支援技術Ⅰ 8. 生活支援技術Ⅱ 9. 介護過程Ⅰ 10. 介護過程Ⅱ 11. 発達と老化の理解Ⅰ 12. 発達と老化の理解Ⅱ 13. 認知症の理解Ⅰ 14. 認知症の理解Ⅱ 15. 障害の理解Ⅰ 16. 障害の理解Ⅱ 17. こころとからだのしくみⅠ 18. こころとからだのしくみⅡ 19. 医療的ケア | |  | | |  |  |
| 実　技 | 1. 介護過程Ⅲ 2. 医療的ケア（演習） | |  | | |  |  |
| 施設外実習 |  | |  | | |  |  |
| 訓練時間合計 | | | | | | |  | |

（注１）該当する項目の□を■にすること。

（注２）記載例：「～の知識（又は技術）」を習得する。」とすること。

（注３）記載例：「～資格を取得し、～ができる人材を育成する。」とすること。

（注４）訓練時間５０分を１時限として記入すること。ただし、施設外実習については、６０分を１時限として記入すること。専任教員数及び教員要件は「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則」を参照し、設定すること。訓練時間数は、仕様書の「５　訓練時間及び訓練実施日」を遵守すること。

（注５）各科目とも原則として主講師は１人とすること。また、受講者が15人を超えるコースの実技科目については補助講師を配置すること。

入校・修了オリエンテーションは委託業務担当者を、施設外実習は実習責任者を記入すること。

（注６）この訓練内容の根拠となる時間割等（暫定でよい）を添付（参考様式参照）すること。